

平成 30 年度

定期監査報告書

(小学校、中学校、保育園分)

伊那市監査委員

30伊監第41号
平成30年12月27日

伊那市長 白鳥 孝 様
伊那市議会議長 黒河内 浩 様
各執行機関の長 様

伊那市監査委員
登内 正史
北原 藤重
柴 満喜夫

平成30年度定期監査（小学校、中学校、保育園分）の結果報告について

地方自治法第199条第4項の規定により、平成30年度の定期監査を実施し、併せて地方自治法第199条第2項の監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を次のとおり報告します。

目 次

第 1	監査執行年月日、監査の対象	1
第 2	監査の手続き	1
第 3	監査の着眼点	2
第 4	監査の結果	2
1	収入について	3
2	支出について	3
3	施設・財産管理について	3
4	運営について	4

平成30年度定期監査報告書

第1 監査執行年月日、監査の対象

平成30年11月 1日	東春近小学校、東春近保育園、伊那北保育園、手良保育園
平成30年11月 5日	長谷保育園、長谷小学校、長谷中学校、美篤西部保育園
平成30年11月 6日	上の原保育園、竜東保育園、春富中学校
平成30年11月 9日	伊那東小学校、伊那北小学校、手良小学校
平成30年11月12日	富県小学校、富県保育園、新山保育園、新山小学校
平成30年11月14日	美篤保育園、美篤小学校、東部中学校

小学校、中学校、保育園のうち、天竜川東側に位置する（高遠地区を除く）全体のおおむね二分の一にあたる計21箇所。

第2 監査の手続き

平成30年度の定期監査執行計画に基づき、各小・中学校、保育園から提出された監査資料及び抽出した関係書類により、財務に関する事務の執行、経営に係る事業の管理、その他の事務の執行について関係書類の照合、実査並びに学校長又は園長等からの説明を受け、質疑応答により監査を実施した。

第3 監査の着眼点

各事務事業にあたっては、以下の観点の主眼とし実施した。

- 1 事務執行は、合規的に行われているか。
- 2 予算執行は、計画的かつ適正に処理がなされているか。
- 3 各種の帳簿、証拠書類の係数は符合しているか。
- 4 契約事務及び金銭会計事務は適正に行われているか。
- 5 財産管理、施設管理は適正に行われているか。

第4 監査の結果

監査の結果、財務に関する事務の執行、経営に係る事業の管理、その他の事務の執行については、「事務を処理するに当っては、住民の福祉の増進に努めるとともに、最少の経費で最大の効果を挙げるようにしなければならない。」また、「組織及び運営の合理化に努めるとともに、規模の適正化を図らなければならない。」という地方自治法の主旨に則り、概ね適正かつ効率的に執行されているものと認められたが、以下のとおり、一部に改善・検討を要すると思われる点が見受けられたので、早めの対応に努められたい。

1 収入について

＜ 共通 ＞

- ・保育料及び給食費等の未収金については、その都度、保護者と連絡を取り、状況を把握しながら解消に努められている。今後も引き続き未収金解消に取り組まれない。なお、保護者と交渉した場合は、交渉の経過を記録されたい。
- ・保育園卒園及び小・中学校卒業後に過年度未収金を回収することは極めて困難なため、卒園、卒業までに完納となるよう今後も引き続き取り組まれない。
- ・現金は可能な限り短期間で収納機関に収納し、手元で保管をしないよう引き続き努められたい。

2 支出について

＜ 共通 ＞

- ・食育の推進及び給食食材の地産地消については、引き続き積極的に取り組まれない。

3 施設・財産管理について

＜ 共通 ＞

- ・消防設備点検による指摘事項について未改善のものや、施設の修繕で緊急を要するものについて、担当課と連絡を密にして早急に対応を検討されたい。
- ・消火器については、消火器台帳と配置図により定期的な確認を行い、全職員が消火器の設置場所を把握するよう取り組まれない。
- ・書画や展示物等については、今後も定期的に止め具や吊り具を確認し、落下・転倒防止に努められたい。

＜ 小・中学校 ＞

- ・薬品（劇薬）の在庫管理において、台帳と薬品の残量に相違がないよう確実に管理をされ、使用済みの薬品についても廃棄までの間、確実に管理をされたい。

＜ 保育園 ＞

- ・下駄箱等家具が固定されていない園が見受けられた。家具等の転倒により事故の危険があるものは固定されたい。
- ・備品は公の財産であることを念頭に適切に管理を行う必要がある。備品の持ち出し、返却について確実に確認をされたい。
- ・寄附の申し入れがあった場合は、「伊那市に対する寄附の取扱いに関する規程」により適正に処理をされたい。野菜などの軽易な寄附について

は、寄附者名簿で管理するよう努められたい。

4 運営について

< 共通 >

- ・食物アレルギーのある園児、児童・生徒の給食については、マニュアルに基づき複数で確認をし、誤食しないよう細心の注意を払っていた。今後も引き続き保護者との連絡を密にして事故が起こらないよう一層の注意を図られたい。
- ・不審者対応については、今後も保護者や地域と情報を共有し、園児、児童・生徒の安全確保に努められたい。

< 小・中学校 >

- ・個人情報の持ち出しについては、「伊那市情報セキュリティ基本方針」により各校適切に管理されていたが、個人情報を伴わない情報記録媒体の使用についても、ウィルス感染を防止するため適切な運用をされたい。
- ・給食費等徴収金について、複数の口座間で預金のやり取りを現金で行っている学校があるが、口座数を整理する等によりリスクの軽減を検討されたい。

< 保育園 >

- ・未満児保育の増加が見込まれるが、今後も保育士の確保に努め、安心できる保育を推進されたい。

平成30年度定期監査（小学校、中学校、保育園） 指摘事項

小学校、中学校（学校教育課）

指摘事項	処理状況
<p>＜ 小学校、中学校共通 ＞</p> <p>1 収入について</p> <ul style="list-style-type: none"> 給食費等の未収金については、その都度、保護者と連絡を取り、状況を把握しながら解消に努められている。今後も引き続き未収金解消に取り組まれない。なお、保護者と交渉した場合は、交渉の経過を記録されたい。 小・中学校卒業後に過年度未収金を回収することは極めて困難なため、卒業までに完納となるよう今後も引き続き取り組まれない。 現金は可能な限り短時間で収納機関に収納し、手元で保管をしないよう引き続き努められたい。 <p>2 支出について</p> <ul style="list-style-type: none"> 食育の推進及び給食食材の地産地消については、引き続き積極的に取り組まれない。 <p>3 施設・財産管理について</p> <ul style="list-style-type: none"> 消防設備点検による指摘事項について未改善のものや、施設の修繕で緊急を要するものについて、担当課と連絡を密にして早急に対応を検討されたい。 消火器については、消火器台帳と配置図により定期的な確認を行い、全職員が消火器の設置場所を把握するよう取り組まれない。 書画や展示物等については、今後も定期的に止め具や吊り具を確認し、落下・転倒防止に努められたい。 薬品（劇薬）の在庫管理において、台帳と薬品の残量に相違がないよう確実に管理をされたい。使用済みの薬品についても、 	<p>＜ 小学校、中学校共通 ＞</p> <p>1 収入について</p> <ul style="list-style-type: none"> 未納者へは早期に連絡をとりながら、未収金の解消に努めていきます。また、保護者との交渉経過を記録するように周知徹底していきます。 早期の対応を心がけながら、現年以前の未収金が発生しないように努めていきます。 現金管理について、再度小中学校へ周知していきます。 <p>2 支出について</p> <ul style="list-style-type: none"> 引き続き、給食食材の地産地消に努め、食育を推進していきます。 <p>3 施設・財産管理について</p> <ul style="list-style-type: none"> 消防点検での指摘事項や施設の不具合等の内、緊急を要するものは早急に対応していきます。また大規模な改修については計画的に実施していきます。 定期的な確認を行うよう、学校に周知していきます。 定期的に確認を行い、十分な強度のあるものへ替えていくよう、学校に周知していきます。 学校へ文書等で管理について周知を徹底していきます。

平成30年度定期監査（小学校、中学校、保育園） 指摘事項

指摘事項	処理状況
<p>廃棄までの間、確実に管理をされたい。</p> <p>4 運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食物アレルギーのある児童・生徒の給食については、マニュアルに基づき複数で確認をし、誤食しないよう細心の注意を払っていた。今後も引き続き保護者との連絡を密にして事故が起こらないよう一層の注意を図られたい。 ・不審者対応については、今後も保護者や地域と情報を共有し、児童・生徒の安全確保に努められたい。 ・個人情報の持ち出しについては、「伊那市情報セキュリティ基本方針」により各校適切に管理されていたが、個人情報を伴わない情報記録媒体の使用についてもウイルス感染を防止するため、適切な運用をされたい。 ・給食費等徴収金について、複数の口座間で預金のやり取りを現金で行っている学校があるが、口座数を整理する等によりリスクの軽減を検討されたい。 	<p>4 運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食物アレルギー対応については、マニュアルに基づき複数で確認するなど、事故が起こらないよう対応をしていきます。 ・警察や保育園などの関係機関と迅速に連絡を取りながら注意喚起を行う等、安全確保に努めます。 ・「情報セキュリティ基本方針」及び「情報セキュリティ対策基準」に基づき、適切な情報管理を行うように年度当初や情報委員会において徹底していきます。 ・各校で適切と思われるやり方で処理をしているが、リスク軽減を考え口座数の整理等を検討していきます。

平成30年度定期監査（小・中学校、保育園） 指摘事項

保育園（子育て支援課）

指摘事項	処理状況
<p>＜ 保育園共通 ＞</p> <p>1 収入について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育料等の未収金については、その都度、保護者と連絡を取り、状況を把握しながら解消に努められている。今後も引き続き未収金解消に取り組まれない。なお、保護者と交渉した場合は、交渉の経過を記録されたい。 ・ 保育園卒園後に過年度未収金を回収することは極めて困難なため、卒園までに完納となるよう今後も引き続き取り組まれない。 ・ 現金は可能な限り短時間で収納機関に収納し、手元で保管をしないよう引き続き努められたい。 <p>2 支出について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食育の推進及び給食食材の地産地消については、引き続き積極的に取り組まれない。 <p>3 施設・財産管理について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防設備点検による指摘事項について未改善のものや、施設の修繕で緊急を要するものについて、担当課と連絡を密にして早急に対応を検討されたい。 ・ 消火器については、消火器台帳と配置図により定期的な確認を行い、全職員が消火器の設置場所を把握するよう取り組まれない。 ・ 書画や展示物等については、今後も定期的に止め具や吊り具を確認し、落下・転倒防止に努められたい。 ・ 下駄箱等家具が固定されていない園が見受けられた。家具等の転倒により事故の危険があるものは固定されたい。 ・ 備品は公の財産であることを念頭に適切に管理を行う必要がある。備品の持ち出し、返却について確実に確認をされたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 引き続き、保護者と連絡を取り合い、交渉記録を残しつつ未収金解消に取り組めます。 ・ 引き続き、卒園までの完納の取り組みを行います。 ・ 現金は可能な限り手元に置かず、収納機関に収納します。 ・ 引き続き、地産地消に取り組めます。 ・ 消防点検での指摘事項や施設の不具合等の内、緊急を要するものは早急に対応していきます。また、大規模な改修については、計画的に実施していきます。 ・ 消火器台帳と配置図の定期的な確認と、消火器の設置場所の把握について職員へ周知させていきます。 ・ 定期的に確認を行います。 ・ 転倒防止に努めます。 ・ 備品の一時貸出しについては記録簿を作成し管理し、所管移

平成30年度定期監査（小・中学校、保育園） 指摘事項

指摘事項	処理状況
<ul style="list-style-type: none"> ・ 寄附の申し入れがあった場合は、「伊那市に対する寄附の取扱いに関する規程」により適正に処理をされたい。野菜などの軽易な寄附については、寄附者名簿で管理するよう努められたい。 <p>4 運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食物アレルギーのある園児の給食については、マニュアルに基づき複数で確認をし、誤食しないよう細心の注意を払っていた。今後も引き続き保護者との連絡を密にして事故が起こらないよう一層の注意を図られたい。 ・ 不審者対応については、今後も保護者や地域と情報を共有し、園児の安全確保に努められたい。 ・ 未満児保育の増加が見込まれるが、今後も保育士の確保に努め、安心できる保育を推進されたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 動物については移動届の提出を徹底させるよう指導していきます。 ・ 寄附の申し入れがあった場合は規程に基づき処理を行い、軽易なものについては、名簿等で管理します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 引き続き、マニュアルに基づき処理を行うと共に、定期的に園長会、職員会等で意識の啓発を行っていきます。 ・ 引き続き、定期的に訓練を行うと共に、保護者や地域とも情報共有を図っていきます。 ・ 引き続き、保育士確保に努めていきます。